

敦賀高校
◆新◆聞◆

敦商タイムズ

＜発行所＞
敦賀高校商業科
＜編集責任者＞
3年課題研究
魅力発信チーム

敦賀高校商業科・情報経理科の生徒が制作する学校新聞です
敦賀高校の各学科の取り組みや学校行事、地域の魅力を伝えていきます

剣道部 男女団体優勝 仲間とともに次の舞台へ

笑顔の剣道部一同



個人戦も強さ発揮 上位を敦賀が独占

剣道部は、団体戦男女、個人戦男女で優勝を果たし、インターハイ出場を決めた。男子団体メンバー（脇本・崎元・常田・出口・山本・杉岡・荒木）は、優勝を胸に、一本の重みを意識して試合に臨んだ。女子団体メンバー（塚田・秋元・園田・岩瀬・森川・岡井・長谷川）は、チームで繋いで勝ち切ることを全員が心掛けて戦った。男女ともに全員の士気の高さを発揮した見事な勝利であった。

また、男子個人で優勝した出口慧さん（3-17）は「初心に返り、一本を大切に」ということを

5月30日～6月7日、運動部の春季総合体育大会が県内の各会場で行われた。3年生にとっては集大成となる熱い戦いが繰り広げられた。今大会で優勝しインターハイを決めた剣道部と柔道部を取材した。

確実に行った」と語った。女子個人優勝の岩瀬さんは「去年の新人戦の失敗を生かそうと試合に臨んだ。不安はあったが熱い気持ちでやりきった」と話した。

顧問の岩谷先生は「顧問の岩谷先生は「団体戦の岩谷先生は「団体戦の岩谷先生は」

柔道部 心・技・体 そのすべてを畳に刻み全国へ



堀さんと酒井さん

柔道の春季総体では、57kg級の酒井里桜さん（3-16）と70kg級の堀柚葉さん（3-17）が個人優勝を果たし、インターハイを決めた。酒井さんは「勝たなきゃ」ではなく「必ず勝つ」と自分を信じて試合に挑んだ。決勝戦では相手から



切磋琢磨する部員たち

インターハイ会場は和歌山ビッグホエール。全国の舞台で自信を持って立ち向かう彼女達の活躍に期待が高まる。

技ありを奪って、3年ぶりに全国への切符を掴んだ。「中学の成績を超えるベスト4以上を目指す」と闘志を燃やす。堀さんは、スタイルを崩さないよう「落ち着くこと」を意識したことで、自分の力を発揮し勝ち進んだ。決勝戦では、得意

の絞め技で一本勝ちを収めた。堀さんは全国大会8位入賞の経験があり、「その結果を超え、優勝を目指したい」と力強く語ってくれた。春季総体に向けて柔道部は、ライバル福井高校に勝つために練習に励んできた。顧問の西村先生は、「勝つことしか考えていなかった。当然の結果だ」と振り返った。



華麗に一本をとる岩瀬さん